

2022年運輸安全マネジメント

SBSフレックネット株式会社

1) 輸送の安全に関する基本方針

【基本方針】

- ・輸送の「安全は全てに優先」し、「安全確保」が事業経営の根幹です。
- ・社内において輸送の安全確保に指導的役割を果たし、最も重要という意識徹底します。

【安全に関する重点施策】

- ・全社員が「安全第一」意識を徹底し、『関係法令及び安全管理規程』を遵守いたします。
- ・重点施策に関する費用支出及び投資を積極的かつ効果的に行なう。
- ・安全に関する情報の連絡体制確立し、社内に必要な情報を伝達、共有する。

2) 【輸送の安全に関する重点施策の達成状況】(2021年度)

- ・重大事故(自動車事故報告規則第4条)発生件数は**ゼロ件で目標を達成**しました。
- ・自動車事故(有責)発生件数は**車両台数比**で前年対比目標80% (55件) に対して、**61件の未達**となりました。
- ・安全に関する重点施策5項目で3項目は減少するも、**前年発生件数比20%削減は未達**となりました。

3) 【輸送の安全に関する目標】

- ・2022年度 重大事故(自動車事故報告規則第4条) **発生件数をゼロ件**とします。
- ・2022年度 自動車事故(有責) 発生件数を**前年対比20% (車両台数比) 減少**とします。
- ・2022年度 労働災害発生件数を**前年対比 20%減少**します。

4) 【輸送の安全に関する重点施策】

- ・重大事故のゼロ継続推進
- ・交差点右左折と側方右左不注意の事故20%削減
- ・構内駐車場の事故20%削減
- ・入社1年未満者の事故件数20%削減
- ・後方不確認事故件数20%削減

5) 【経営資源投資】

- ・投資額 **54,333,600円** (前年度54,778,800円)
(全車ドラレコリース料、研修費、S A S、免許取得、資格手当等)

6) 【輸送の安全に関する目標・重点施策に必要な業務の継続的改善】

- ① 輸送安全に関する「重点事故対策教育」「安全研修」活動の取組みを毎月継続実施し報告致します。
- ② **ヒヤリハット情報共有、リスクアセスメント収集、KPI分析取組みにより更なる拡大実施します。**
- ③ 自社装備のドライブレコーダ・デジタコ評価での個人指導の定期的な指導を継続実施します。
- ④ **自社装備のデジタコ違反回数分析、波状運転の高揚を行い事故防止を行います。**
- ⑤ 社内講習による管理者の安全への高揚を図り、従業員へのミーティングを通じて有効活用実施します。
- ⑥ 運輸安全マネジメント取組みにより、「PDCA」を徹底してまいります。
- ⑦ 健康診断・SAS検診と二次検診の完全実施にて、社員の安全と健康を継続実施します。
- ⑧ 「働き方改革」関連法施行、「年次有給休暇5日取得」「労働時間外把握管理」を実施します
- ⑨ 「ながら運転」「睡眠不足」点呼時の適正なチェックと指導教育実施します。

7) 【輸送の安全に関する周知方法・情報伝達】

【周知方法・情報伝達】

- ① 各営業所の掲示欄に「安全衛生計画」「安全に関する情報」「実施計画」の掲示を行います。
- ② 現場巡回し運輸安全マネジメント会議において『目標』『重点施策』の周知徹底を行います。
- ③ 社内イントラネット等による情報共有と確保を行います。

8) 自動車事故報告規制第2条に規程する14項目に該当する事故に関する統計(2020年度)

2021年度は該当ありません。